

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日
	期末配当 3月31日
	中間配当 9月30日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	フリーダイヤル 0120-782-031
公告の方法	電子公告 ( <a href="https://www.fujita-eng.co.jp">https://www.fujita-eng.co.jp</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載

### 住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先について

株主様の口座開設先の証券会社にお申し出下さい。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の管理機関であります三井住友信託銀行株式会社にお申し出下さい。

### 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人の三井住友信託銀行株式会社にお申し出下さい。なお、配当金の支払い期間につきましては、支払開始日から満3年となっておりますのでご注意下さい。



藤田エンジニアリング株式会社

本社  
〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1174番地5  
TEL:(027)361-1111(代表)

# Fujita 2019

## 第57期 中間報告書

# Report

2019年4月1日～2019年9月30日



藤田エンジニアリング株式会社

株主の皆様におかれましては、日頃より当社の経営に対し、多大なご支援とご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの主力事業の属する国内建設市場におきましては、民間設備投資を中心に堅調に推移する一方、技能労働者不足や建設資材、機器類の価格上昇などの問題は解消されないまま受注競争は激化しており、先行き不透明な状況が続いております。

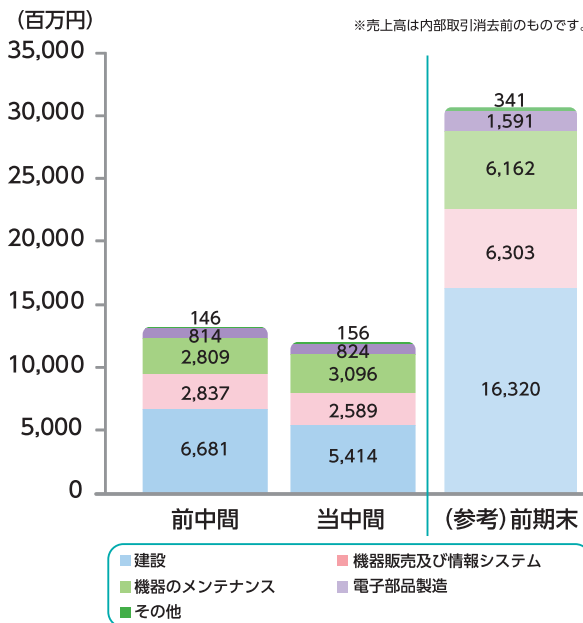
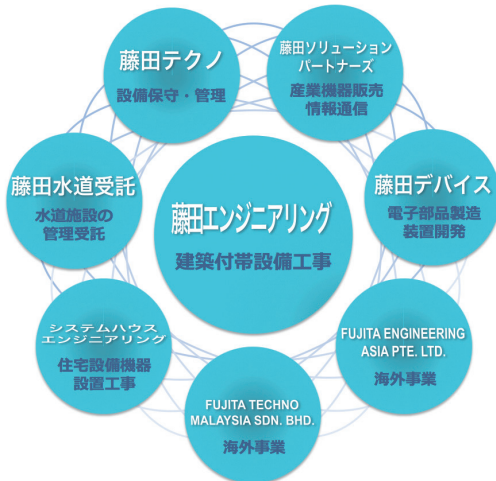
こうした中、当社グループは、2017年度からスタートさせた中期経営計画「Integrity(誠実)&Initiative(主導権)」に掲げる諸施策を着実に遂行し、新たな成長へ向け人材基盤及び事業基盤の強化を図ってまいります。

これからも、お客様から更に信頼される企業グループを目指すとともに、収益の向上と安定的な配当を通じて株主の皆様からのご期待にお応えしてまいりますので、何卒変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

後田 俊

藤田グループはグループ総力を挙げて  
顧客価値の最大化を目指します



### 建設事業

工事の進捗等の影響により、売上高は54億14百万円(前年同四半期比19.0%の減少)となりました。

### 機器販売及び情報システム事業

情報システム関連は前年並みに推移したものの、製造業向けの機器販売が減少したこと等により、売上高は25億89百万円(前年同四半期比8.7%の減少)となりました。

### 機器のメンテナンス事業

設備機器メンテナンス及び太陽光発電機器の設置がともに堅調であったことにより、売上高は30億96百万円(前年同四半期比10.2%の増加)となりました。

### 電子部品製造事業

製造工程省力化装置の受注が減少したものの、半導体関連部品は前年を上回る受注があったことにより、売上高は8億24百万円(前年同四半期比1.2%の増加)となりました。

### その他

売上高は1億56百万円(前年同四半期比7.0%の増加)となりました。

## 四半期連結財務諸表

## ■ 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前会計年度末 (2019年3月31日現在)	当第2四半期末 (2019年9月30日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	18,166,817	13,882,327
固定資産	5,552,780	5,951,714
有形固定資産	3,408,394	3,448,137
無形固定資産	110,964	97,877
投資その他の資産	2,033,421	2,405,699
<b>資産合計</b>	<b>23,719,598</b>	<b>19,834,042</b>

<b>負債の部</b>		
流動負債	10,187,267	6,084,189
固定負債	1,252,866	1,333,669
<b>負債合計</b>	<b>11,440,134</b>	<b>7,417,858</b>

<b>純資産の部</b>		
株主資本	12,024,173	12,091,090
資本金	1,029,213	1,029,213
資本剰余金	809,159	812,071
利益剰余金	11,424,997	11,484,804
自己株式	△ 1,239,195	△ 1,234,998
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>255,289</b>	<b>325,092</b>
その他有価証券評価差額金	198,361	267,801
為替換算調整勘定	56,928	57,290
<b>純資産合計</b>	<b>12,279,463</b>	<b>12,416,183</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>23,719,598</b>	<b>19,834,042</b>

## ■ 四半期連結損益計算書(累計期間)

(単位：千円)

科目	前期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
<b>売上高</b>	<b>12,640,330</b>	<b>11,423,212</b>
売上原価	10,857,216	9,875,103
売上総利益	1,783,114	1,548,109
販売費及び一般管理費	1,222,738	1,237,368
<b>営業利益</b>	<b>560,376</b>	<b>310,741</b>
営業外収益	138,954	50,393
営業外費用	9,480	19,891
<b>経常利益</b>	<b>689,849</b>	<b>341,243</b>
税金等調整前四半期純利益	689,849	341,243
法人税、住民税及び事業税	180,616	139,011
法人税等調整額	49,291	5,888
四半期純利益	459,941	196,343
<b>親会社株主に帰属する 四半期純利益</b>	<b>459,941</b>	<b>196,343</b>

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(累計期間)

(単位：千円)

科目	前期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,030,377	△ 351,470
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 164,494	△ 369,709
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 171,480	△ 139,790
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△ 996	△ 4,109
現金及び現金同等物の増減額	693,405	△ 865,080
現金及び現金同等物の期首残高	4,357,409	6,524,834
現金及び現金同等物の 四半期末残高	5,050,815	5,659,753

事業紹介

会社概要

商号	藤田エンジニアリング株式会社
創業	1926年6月1日
設立	1964年10月28日
資本金	1,029,213千円
主な事業内容	空調・給排水衛生・電気工事等の施工
従業員数	252名（2019年9月30日現在）
事業所	
本社	群馬県高崎市飯塚町1174番地5
太田支店	群馬県太田市小舞木町361番地1
栃木支店	栃木県栃木市河合町8番16号
埼玉支店	埼玉県熊谷市間屋町二丁目2番17号
上田営業所	長野県上田市芳田1277番2
渋川営業所	群馬県渋川市中村731番地1
宇都宮営業所	栃木県宇都宮市東宿郷四丁目2番24号
大宮営業所	埼玉県さいたま市大宮区宮町三丁目1番地2

役員（2019年9月30日現在）

代表取締役社長	藤田 実
専務取締役	藤木 昇司
常務取締役	須藤 久実
取締役	泉 典浩
取締役	北嶋 忠継
取締役	長 素啓
取締役	五十嵐 富三郎
監査役	清水 耕司
監査役	室賀 康志
監査役	信澤 山洋

関係会社

《連結子会社》

藤田ソリューションパートナーズ株式会社  
 藤田テクノ株式会社  
 藤田デバイス株式会社  
 藤田水道受託株式会社  
 システムハウスエンジニアリング株式会社  
 FUJITA ENGINEERING ASIA PTE. LTD.  
 FUJITA TECHNO MALAYSIA SDN. BHD.

《非連結子会社》

株式会社藤田ビジコン  
 日本ルフト株式会社

株式の状況（2019年9月30日現在）

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	11,700,000株
株主総数	1,555名

再生可能エネルギー事業

ダムからの放流水や河川など、豊富で安定した水資源を有効活用する小水力発電所の提案、設計から施工、運用管理まで一貫してサポートします。



小水力発電所



太陽光発電所

遊休地を活用した大規模なものから屋根に設置する小規模なものまで、太陽光発電システム構築を通じて、環境にやさしいエネルギーの創造に注力します。

FENET® Cloud Service



インフラ施設等の稼働状況を遠隔監視するサービス

監視対象設備に小型情報端末装置「FENET/A」を設置し、高品質・高信頼のVPNネットワークと、CSゴールドマーク認定を受けたクラウドサービスを利用し、機器の稼働状況を監視します。異常発生時には警報メールを発信し、詳細情報をお知らせします。